様式１（環境配慮表）

	本庁所管部・課名	建設部 河川砂防課	振興局等名	雄勝地域振興局	部（所）名	雄勝地域振興局建設部 保全・環境課
配慮事業種	河川の整備事業		工事の場所	湯沢市皆瀬字小貝渕		特に配慮した事項
完了年度	令和8年度	発注予定額 円				
配慮の段階	計画	工期 令和8年11月から令和9年3月	全体事業年度	令和8年度から令和9年度		
事業概要	皆瀬ダム放流設備予備設計業務委託		実施配慮率 ③/①*100 (%)		実施年目標配慮率(%) 90	
路線名・地区名	皆瀬川(皆瀬ダム)	事業名 公共堰堤改良事業	工事番号	08-K470-Y1		

環境配慮の基本方針	実施前検討		実施後評価	
	①現場条件を考慮した配慮事項（○印記入）	②具体的配慮事項 （記入上の注意） 1．具体的配慮事項は左①欄に対して配慮実施予定事項を簡便に記載すること。	③配慮実施の評価 実際に配慮できた事項に○印記入、できなかった場合×印記入。	④（検討したが）配慮できなかった理由（予算上の制約、住民の意向、その他の理由、その他補足事項） 及び、配慮できなかった項目についての今後の方針（改善案、追加対策案、事業制度に取り入れるべき対策案等）
	3			

個別事項				
	自然と人との共存	【具体的配慮事項の目標】 ・豊かな自然環境の体系的保全 ・自然とのふれあい確保 ・森林等環境保全機能の維持向上 ・快適環境の確保 ・「水と緑の秋田」の創造		
		関連地域の秋田県版レッドデータブック記載の希少動植物について担当部局との協議及び地域の有識者等に保全対象の有無の聞き取りを行う。		
		希少動植物の生息、生育地の消失を回避する。		
		希少動植物の移植・移転等を検討・実施する。		
		代替の水域等を造成する。		
	○	周辺の景観に配慮したデザインに努める。		
		水域等における魚類・両生類等の移動経路の確保に努める。		
		生態系に配慮した構造・材質の護岸工、流路工等を実施する。		
		低水路は平坦な河床を避け、自然な形状の河床となるようにする。		
		湾曲部や河岸の入り組みを残して、よどみを作る。又は、流路には瀬と淵ができるようにする。		
		河畔林、渓畔林や川沿いの樹木は、できるだけ保全・復元する。		
	環境への負荷の少ない循環を基調とした社会の構築	【具体的配慮事項の目標】 ・安全で健康に暮らせる環境 ・公害・化学物質対策 ・一般廃棄物（ごみ）の減量化、リサイクル ・産業廃棄物の減量化、適正処理		
		秋田スペック（秋田県認定リサイクル製品）の適用に努める。		
	地球環境保全への積極的な取組	【具体的配慮事項の目標】 ・地球温暖化対策 ・オゾン層の破壊対策 ・酸性雨対策 ・環境問題国際協力		
		太陽光・風力等クリーンエネルギーの活用を図る。		
	○	工事の実施に当たっては省エネルギー対策に配慮する。		
		温室効果ガスの吸収に資する緑化（間伐・植栽等）の推進に努める。		
	○	省資源、省エネルギーに配慮した建設資材の活用に努める。		
	環境保全に向けての全ての主体の参加	【具体的配慮事項の目標】 ・環境教育・学習（環境問題の正しい理解） ・環境に配慮した自主的行動の促進 ・行政間の広域的協力体制の確立		
		関係住民・団体等への環境配慮等を含む事業説明、意見聴取を実施する。		
		事前に工事による近接家屋への影響対策を講ずる。		